



## 尾崎眞吾 さん

おざき しんご／昭和19年生／後ヶ迫区  
イラストレーター

「みずぶの世界を描く  
—ちよつと小耳に—」

みずぶ誕生100年にあたる4月11日、みずぶの世界を描いた尾崎さんの作品が一堂にお目見えします。この日、日本郵政公社中国支社から発行されるふるさと切手「みずぶとふるさと長門（みずぶ誕生100年）」のデザインと、同日からJR西日本が美祿線で運行する「金子みずぶ号」の車両デザインは尾崎さんの手によるもの。また、この日オープンする金子みずぶ記念館では、開館記念企画展として、尾崎さんが昨年発行した金子みずぶ詩画集「海とかもめ」の原画展が開催されます。



尾崎さんデザインによる「ふるさと切手」  
4月11日、中国地方各郵便局と全国主要郵便局で発売  
尾崎眞吾切手原画展（4月1日～25日／長門郵便局）

「長門に住むようになったのも一つの縁ですし、たくさんの人たちの出会い、そして、いろいろな重なった偶然の中にある濃密な縁の延長線上に金子みずぶというテーマがあります。もう、仕事というよりは、私のライフワークですね。次の詩画集の企画もだいぶ詰まっています」

## 毎日楽しく！

「熱血。新鮮力」



## 田代雅美 さん

たしろ まさみ／昭和52年生／中山区  
深川中学校 勤務

※仕事は 1年生の副担任で理科を担当しています。先生になるのは4年越しの夢だったので、今は充実しています。生徒たちに理科は楽しいと言ってもらえればうれしいのですが。とにかく毎日楽しくモットーにがんばっています。

※趣味は 映画鑑賞です。休日は、山口市まで見に行きます。もちろん自分で車を運転して。先日、「ロード・オブ・ザ・リング」を見に行きました。

※ながとの印象は 下関市の出身で海の近くで育ち、近くに海があるのが当然だったから長門の海を見たときは安心しました。実は、大学時代、広島山奥での生活だったため、

※自由な一言 これからも勢いだけがんばりますのでよろしくお願ひします。

